

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 結城 祐純



幹事 谷 和彦

会長テーマ クラブを再加速する

2023-24 Weekly Report vol.36-37

世界に希望を生み出そう



2024年4月16日(火) 第1672回 創立35周年記念例会 於:ホテルエミシア東京立川

■司会 幹事 谷 和彦会員

◆第一部 記念例会◆

司会 幹事 谷 和彦会員

■開会点鐘 会長 結城祐純会員

■奉仕の理想

■物故会員紹介 会長 結城祐純会員

大塚洋晃会員2020年8月没、安西 清会員2021年1月没 長谷川嘉則会員2022年6月没。紹介後、黙禱を捧げる。

■お客様紹介 会長 結城祐純会員

東京日野ロータリークラブ会長 北村 淳様・会員の皆様、日野プロバスクラブ副会長 林 良健様ようこそいらっしゃいました。

■出席報告

出席報告後記

■会長挨拶 会長 結城祐純会員

本日は東京飛火野ロータリークラブ創立35周年記念例会に当り公私共大変ご多用の中、東京日野ロータリークラブ会長 北村 淳様、幹事 伊東秀章様並びに会員の皆様、更に東京日野プロバスクラブ副会長 林 良健様のご臨席を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当クラブは1989年4月18日東京日野ロータリークラブ様をスポンサークラブとして立ち上げられ、本日創立35周年を迎える事が出来ました。これも日野クラブ様をはじめ、創立以来当クラブの活動に尽力された多くの先輩ロータリアンの高い奉仕理念と並々ならぬご厚情に対し、クラブを代表し深く感謝を申し上げます。

現在、会員数24名と多摩南グループ11クラブの中では最少ではありますが、会員同志の結束が強く活動に対しても積極的に参加をし、みなでクラブの伝統を受け継ぎながら明るく楽しい飛火野であることが一番の特徴であります。

また、ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付をはじめR財団地区補助金を活用した事業として、日野市内の施設に集う家庭事情がある小中学生との交流、特に屋外奉仕活動は施設スタッフ、保護者より高い評価を頂いております。

今後もロータリークラブの奉仕プロジェクトを積極的に推進すると共に地域課題にも取り組み、的確な社会奉仕活動を実行してまいります。

この後、第2部記念講演では、本日ご臨席賜りましたの皆様の記憶に残る演出を企画致しました。

女流義太夫節三味線の第一人者であり、人間国宝の鶴澤津賀寿様のトークと演奏をお楽しみ頂きます。

そして、すでにご周知のことと存じますが、当クラブ会員水野バスターガバナーは現在RI理事エレクトとして活動しております。次年度はRI理事として第53回ロータリー研究会を12月12~15日パシフィック横浜ホテルに於いて開催することが決定しております。

これからロータリー研究会に向けて大切な準備が控えておりますがホストクラブである飛火野の会員数では対応がままなりません。ここに東京日野ロータリークラブの皆様の絶大なるお力添えを頂けますよう、飛火野全会員を代表してお願い申し上げる次第であります。今後も東京飛火野ロータリークラブに対しまして、より一層のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

結びに、東京日野・東京飛火野両ロータリークラブ、並びに東京日野プロバスクラブの益々のご繁栄と本日ご臨席の皆様のご健勝を祈念申し上げ、挨拶と致します。

本日は誠に有難うございました。

■5年の歩み 会長 結城祐純会員

■来賓挨拶

東京日野ロータリークラブ会長 北村 淳会員

35周年おめでとうございます。結城会長・会員の皆様に心からお祝い申し上げます。我がクラブがスポンサークラブとなり創立をお手伝いし、今2つのクラブで助け合い、また、ライバルとして切磋琢磨する関係です。合同例会・献血例会と交流を深めています。水野さん RI理事に就くことでRIが身近に感じます。これからも共に支えあい、情報交換をより密にし、積み上げた歴史をさらに推し進めたいと考えています。本日このような機会をいただき感謝申し上げます。

◆第2部記念講演・演奏 義太夫節三味線演奏家 重要無形文化財保持者(人間国宝) 鶴澤津賀寿様

講師紹介、記念式典の講演講師として鶴澤様の招聘に尽力した御幡会員の先導で鶴澤様にご入場いただいてから、改めて、御幡会員から、義太夫節三味線演奏家 重要無形文化財保持者(人間国宝)として広く活躍されている鶴澤津賀寿様、御多忙の折ようこそご来会くださいました。演奏後、トークショーでお話しをお伺いできればと考えています。本日はよろしくお願ひします。と、鶴澤様をご紹介。

●三味線の各名称を詳しくご説明いただいたのち、演奏を披露していただきました。(内容の詳細は後日、週報で配信します)

■トークショー 御幡光広会員

内容の詳細は後日、週報で配信します。

●質疑応答

洋楽から音楽を志した動機・人間国宝は何か・賞状はあるのか・三味線の本体は本当に猫ですか?といった質問にご丁寧に回答をいただきました。

■謝辞・謝礼 副会長 仙波秀夫会員

洋楽はテレビを始めいろいろなメディアであふれて日常耳にしていますが、本日義太夫節のお話と三味線の演奏を間近で聞き興味がわいてきました。演奏は前持ってご案内もあったので理解が進みました。ありがとうございました。

●閉会点鐘 会長 結城祐純会員。

◆第3部 懇親会 司会 次年度幹事 日高絢子様

初めに結城会長より、「本日はご多忙の折お繰り合わせいただきご来会いただきありがとうございました。義太夫の三味線のお話と演奏いかがでしたか。お聞きしたトークショーも楽しめました。三味線の本体の皮は猫であることが確認できま

した。本日ここに創立35周年を迎えることができたのも皆様方のお力添えと心から感謝申し上げます。これからの時間はゆったりとお過ごしく下さい。ありがとうございました。」と、挨拶があり、続けて、日野プロバスクラブ副会長の林 良健様の祝辞、「カンパイ !!」の音頭に唱和して宴が始まりました。宴会場にはエレクトーンの柔らかなメロディが流れ和やかな霧田気の下、各テーブルは、日野 RC会員と我クラブ会員が同席し日頃の交流もあり話題に事欠くことなく、花見合同例会の桜の花が過去には日野クラブの浜田会員が遠方から運んでくれ、例会が終わると枝を持ち帰った話や、古い会員の現況を尋ねあったり、お不動様の例会場の客殿はいつごろ使えるのかななどの話題で盛り上がりました。又巨人が調子がよくスポーツ紙が売り上げを伸ばしている、大リーグの日本人選手の活躍がドジャースの大谷選手だけでなく山本投手、レッドソックスの吉田、カプスの鈴木・今永、ブルージェイズの菊池、パドレスのダルビッシュ・松井、ツインズの前田などの活躍の話題、パリ五輪が近づき代表選手やチームが決まってきた、多摩地域でも外国人旅行者が増えオーバーツーリズムが問題になっている。等身近な問題や円安で輸入の物価の高騰が経営を圧迫してきたなど経済情勢などの話題で、話が途絶えることなく盛り上がり、渡邊会員のユーモアのある挨拶で宴を閉じました。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1672回	24	24	0	-	0	100
第1670回	24	17	2	0	5	79.1

ニコニコBOX	本日 0円	累計 684,721円
	本年度目標額1,200,000円	達成率57.0%

※今週のメイクアップ なし
 ※先々週の後メイクアップ なし

